

6月の活動報告

植林祭 (6月13日)

6月13日、植林祭が開催されました。98名の参加者により、2006年の植林地に約800本の苗木を補植しました。2006年の植林地は、冬期のハタネズミによる食害や春先ノウサギの食害にあい、ほとんどヤマハンノキの純林のようになってしまいました。苗木の生長よりも欠落のスピードのほうが早く、空きスペースが目立ち対策が急がれていました。今回の補植により空きスペースはほぼ埋まりました。うまく植生が回復するか今後の生長を見守りたいと思います。植林の後は今回2回目となったウッドゲーム。参加者は検索表をたどり20種類の木の名前をあてるゲームです。全問正解者に小学生が2名がいました。たのしいかぎりです。全問正解者には賞品としてシイタケのホダ木を贈呈し、盛況のうちに閉幕しました。

「秋田駒ヶ岳・森吉山 トレッキングー泊旅行 (6月19~20日)」

仙台から3時間半、シャトルバスに乗り継ぎ駒ヶ岳八合目駐車場より歩き始めました。まず、下向きに咲くベニバナイチゴ(濃い紅紫色)に迎えられ、足元はイワカガミ(ピンク色) ダイコン草(黄色) チングルマ、ツマトリソウ(白色)・・・など 左右登山道は花が途切れる事はありません。阿弥陀池ではヒナザクラ(サクラソウ科白色)の群生、また、山頂付近キバナノコマノツメ(すみれ科黄色)の群生圧巻でした。シラネアオイ(淡紫色)の大輪の花も見事でした。天気も良く山頂から残雪が残る山々の景色もすばらしかったです。今年ならではの気候か雪田も歩きネコヤナギやマンサクの花も見ました。2日目は、ツルアジサイや白いホウの木の花を眼下にゴンドラで山頂駅迄行きました。山頂駅でポツポツと雨になり雨具装備で出発しました。ハクサンチドリ(ピンク) ミヤマキンバイ(黄色)ゴゼンタチバナ(白色) 等どころちも登山道は花、花、花です。シラネアオイは鉢植えの花の様に塊りで山道にありました。カミナリが鳴り雨も激しくなりましたが、頂上目指して歩きました。そしてチングルマの群生、ここまで来たかいたと、納得した瞬間でした。山道は川のようになり、避難小屋に戻った時は靴下をしぼる程の状態でした。屋久島旅行以来の雨のトレッキング皆忘れられない思い出になった事と思います。マタギの里を思わせる秋田内陸部の深い森には天然の秋田杉が多く見られました。名前を覚えきれない程の高山植物を見て、夕食時にはイワナの塩焼き、ジュンサイ等、美味しい物を頂き楽しい2日間でした。

以上 丹野みきさんのレポートでした。

森の教室兼定例会 (6月27日)

6月27日の定例会・森の教室は、6名の参加者でした。1名は、NPO法人の体験入学と言う事でNPO法人研修の一環だそうです。

苗畑は、雑草が凄い勢いで育っており、1年目の苗の場所を重点に、草取りをしました。7月例会には、多くの参加者を期待しています。午後は、シドケの群生している周辺のササを刈り払い、移植をしました。今年植えたウドも、成長し、雑草から首を出していました。

7月の行事案内

盛夏の蔵王稜線を歩く 「コマクサ観察ハイク」

7月3日(土) 終了しました。

定例会 **日 時** 7月11日(日)
 集 合 白石市役所 9:30
 苗畑(深谷) 10:00
 内 容 AM 畑の草取り
 PM 未定

森の教室 開催日 7月25日(日)

詳細は事務局に確認願います。

*お願い

- ◆ 毎月のグリーンレンジャーニュースを郵送ではなく、メール配信に切り替えを希望する方は mail@zao.org まで連絡をお願い致します。どうぞ経費節減と森林の保護にご協力下さい。

NPO法人

蔵王のブナと水を守る会 事務局

〒989-0231

宮城県白石市福岡蔵本字滝下102 TEL&FAX 0224 25-3820

ウェブサイトURL <http://www.zao.org/>

e-mail mail@zao.org